



NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報  
INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

第199号 2017(平成29)年 9月発行

中国地区クラブ会長 湯村 正仁

発行責任者 幹事長 金尾 静一

正心

SEI

SHIN

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ <http://www.npo-igkc.or.jp>

全国例会の開催まで、あと1ヶ月です！

米子へ会員皆さんの力を結集しましょう！！

2017(平成29)年度の全国例会・第14回国際親善剣道大会開催の主管は、中国地区クラブです。  
皆さんのご協力をお願い致します。

開催期間：2017(平成29)年11月10日(金)～12日(日) 開催場所：鳥取県米子市

【第199号の主な事項】

- ① 10月例会は10月7日(土)～8日(日)、岡山県浅口市で開催致します。  
今例会は、試合稽古中心の例会最後となります。この例会後、団体戦メンバーを決定します。  
強化選手の皆さん、参加願います。また、知人等を一人でも多くお誘い下さい。  
※土曜日だけの参加も歓迎です。
- ② ★毎年3月1日現在年齢が40才未満の会員は、年会費が1万円に改定されました。  
新規会員の確保に向けて、引続き会員の皆さんのご協力を願います。  
体験参加も多いに勧めて下さい。

会員募集



平成29年度9月例会=松江市=(ご報告)

9月9日(土)～10日(日)、例会日前々日までは、涼しさを感じていましたが、開催日は、久々に蒸し暑くなりました。

第1目の例会会場は、松江市の宍道湖畔に位置する「松江B&G海洋センター第2体育館」にて開催しました。

第2体育館は、西日が差し込み、空調も無く、窓も少なく風通しも悪い厳しい環境の中での稽古会となりました。

第1日目(9/9)13時、全国例会の世話役メンバー中心に打合せを開始しましたが、他の会員も五月雨的に打合せに参加していただき、全国例会の全体的なスケジュールと行動・準備状況・担務等について、認識していただくことができました。



NPO法人国際社会人剣道クラブ 中国地区クラブ 9月例会  
開催日：2017(平成29)年9月9日(土) 於：松江B&G海洋センター 第2体育館

14時過ぎ、会員24名及び地元剣士7名、総勢31名が集合です。

14時25分から、廣畑先生の号令により、準備体操・素振りを行い、続いて座礼、湯村会長から「1本勝負の試合の戦いは、1本にどんなにかけて打つか！戦うか！



であり、全身全力で強い意志を持って打ち切ること。中途半端は駄目！！試合稽古では、一本勝負の試合・大会の雰囲気を出して行うこと。」と開会の言葉をいただきました。続いて、7月入会された森田先生に、IGKC名札を湯村会長から贈呈を行いました。森田先生は、笑顔で受け取られ、早速、前垂れの名札と取り換えられていました。引き続き、参加者全員で記念撮影を行いました。



その後、試合稽古参加者は直ちに面を着装し、切り返し・面・小手面等の基本打ちを約20分程度行いました。これにより、長距離運転の疲れ？も吹っ飛び、気を入れ直すことができました。

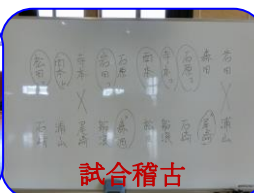
今回は、若手グループと高齢者グループに分かれ、2試合場でそれぞれ団体戦を想定し、3人の審判員を立てて、本番さながらに試合稽古を行い、自軍チームの一本には拍手が沸く。両試合場とも2回戦行いました。途中、湯村会長からは「試合は、間合いを切って構え直す余裕等はない。気を切ってはならない。気を抜かないで攻め続け相手に構えさせない嫌がられる攻めを徹底して行う必要である。」と指導をいただき、気を新たにして試合稽古を再開です。試合稽古の最後には、若手グループの代表10人による模範的な試合稽古を行いました。大トりの試合は、森田先生の上段と松田先生の二刀との戦いとなりました。滅多に見ることが出来ない組み合わせによる試合展開に、参加者全員の眼が興味津々である。会場全体の視線が、この二人の戦いを追っていました。

熟年チームは、なかなか有効打突をさせない事もあり、引き分けが多い結果となりましたが、若手グループは、動きも激しく、攻め合い、その動きの中で有効打突が決まり決着がついて試合が進んで行く。

やはり、一本勝負である。気が抜けない。一本決まれば勝負決着します。やり直しが出来ない。

**3本勝負にはない緊張感・緊迫感は、やはり試合稽古で1回でも多くの経験を積むことだと感じました。**

15時40分頃、試合稽古終了。ここで一旦休憩。



15時50分頃から、指導稽古・お互い稽古の開始である。

湯村範士の元立ちによる指導稽古をいただきました。指導稽古では、試合稽古等で良かったこと、反省すべきこと等意識しながら力いっぱい掛かるが、意志と体は分離状態…？残念にも、次第に呼吸が荒くなり、姿勢も崩れていく。またまた課題をいただいた指導稽古となった様です。西日が差し込む暑い中でも、地元の先生方を中心にお互い稽古に集中しており、稽古を終わりたいくない剣士の皆さんに感心です。

16時45分頃稽古終了。1日目(9/9)の稽古終了において、湯村会長から「今日の試合稽古から反省は、有効打突1本は、やはり残心が必要である。打突後も気を残すこと。子ども相手の稽古の多い方は、気が切れる・気が抜けることが多い。平素から、気を切らない・気を抜かない稽古に取り組んで下さい。次回は、浅口市で最後の試合稽古です。成果を出しましょう。」と指導をいただき終了。

稽古終了後、約20分程度の車移動でJR松江駅前の「松江アーバンホテル」に移動。

汗を流した後、19時から懇親会開始です。懇親会で、日本海の魚料理を堪能しながら、お酒もすすみ、何時ものことながら剣道談議に余念がない。稽古も楽しいがそれ以上に楽しいこの一時も、21時朝稽古の出発時間を確認し、今例会のお世話をいただいた寺本先生の乾杯で終宴となり解散・就寝となりました。



第2日目(9/10)の朝稽古は、秋の朝の清々しさを感じながら、車で10数分の移動で、宍道湖と中海の中間の山間部に位置する『松江市立朝酌小学校体育館』に到着。体育館では、既に数名の地元の剣士の方が待っておられる。やはり、その瞬間、心が引き締まる。大変に嬉しいことです。会員15名、地元剣士6名の総勢21名の参加による朝稽古です。朝日の差し込むなか座礼を行い、6時30分稽古開始。

湯村会長の指導稽古は、10数名がシッカリ稽古をいただきました。また、お互い稽古では、自ら次々と相手を替えて稽古に熱中しておりました。涼しさを感じるなかでしたが、皆さん良い汗いっぱい、満足感ある笑顔で1時間の稽古を終了しました。

渡邊相談役からは「自らの経験談を盛り込んだ試合の掛け引きについて、どうあるべきか！相手を十分に分析し、慌てないでシッカリと気の充実を行い、気攻め強く3分間で一本取れば良い。」と指導をいただき、2日間の全日程を無事終了しました。(7時30分終了)

稽古後の心地良い気分でホテルに移動。朝食を終えて、9時半頃解散・帰路につきました。寺本先生には、例会準備、懇親会準備等のお世話にご尽力いただき、感謝します！！



### 平成29年度 11月全国例会(国際親善剣道大会)=米子市=のご案内(予定)

日 時：平成29年11月10日(金)～12日(日)12時終了

場 所：鳥取県米子市

主 催：NPO 法人国際社会人剣道クラブ

幹事クラブ：中国地区クラブ

後 援：米子市、鳥取県剣道連盟、米子市剣道連盟

その他：問い合わせ等は、金尾幹事長まで。

\*\*\*\*\*現在の準備状況です。\*\*\*\*\*

① 2017年度全国例会(第14回国際親善剣道大会)の参加者総数は、176名です。

国内・台湾・韓国・アメリカから参加があります。

米子市で皆様のお越しを歓迎いたしましょう！！

地 域	参加数
東 北	6
関 東	17
東 海	7
近 畿	23
九 州	18
中 国	42
合 計	113名

国	参加数
台 湾	32
韓 国	25
ア メ リ ア	6
合 計	63名

総合計	176名(夫人も含む)
-----	-------------

② 個人戦・団体戦参加状況

- ・女子個人戦 18名
- ・男子個人戦 112名
- ・団体戦 25チーム

「東北1、関東2、東海1、近畿3、九州3、中国5(女性チーム含む)、台湾4、韓国5、アメリカ1」

**優勝!!目指して頑張りましょう。**

**平成29年度12月例会＝柳井市「忘年例会」＝のご案内(予定)**

日 時：平成 29 年 12 月 9 日（土）～10 日（日）  
場 所：山口県柳井市  
例会幹事：長末先生

**平成29年度(平成30年)1月例会＝広島市＝のご案内(予定)**

日 時：平成 30 年 1 月 20 日（土）～21 日（日）  
場 所：広島県広島市  
例会幹事：上野先

**お願い！！**

☆新入会員(在住外国人剣士の方も)のご推薦をお願いします。

2017 年 5 月理事会・通常総会において、40 才以下の年会費が 1 万円に改定されました。この改定に伴い、

2017 年度当クラブ総会員数 60 名を目指します！！

【新会員確保の目標数！】鳥取県(3 名達成です。☆おめでとうございます！)

広島県、岡山県・山口県・島根県は、あと 2 名の獲得を目指し、積極的な声掛け等を願います。

また、体験参加をお勧めください。

中国地区クラブ会員数 55 名（平成 29 年 9 月 30 日現在）

以上